

自民若手議員から減税の大合唱?

10月6日付け東京新聞に「自己なぜ突然の減税の大合唱」と特集記事が掲載されました。

にその恩恵が行きわたる。そういう意味で消費税はみなさん
が日々恩恵を感じられる税目だ
と思うのでそつしたことを考え

て頂けるなりありがたい
岸田政権が検討する新たな経済対策をめぐり、自民党若手議員らでつくる「責任ある積極的財政を推進する議員連」は、5



減税？自民が突然の大合唱 東京新聞10月6日

「内閣支持率」これ以上下落を防ぎたいと思惑や減税を主張する野党が抵抗しづらいとの章が透けて見える、党首選や総選挙をにらんだ動きでもある」と泉宏氏、「我々の増税反対の運動が影響を与えていたのだ。

A photograph showing a group of protesters marching down a street. In the foreground, a man holds a large yellow banner with red text. The banner reads "ストップ! 増税するな!!" (Stop! Don't increase taxes!!) and "庶民には 大増税! 許せない!!" (The people cannot accept a major tax increase!!). To his right, another sign indicates a "消費税 5%に!" (Sales tax to 5%) and "大企業に 大減税!" (Major tax reduction for large companies!). Other protesters are visible in the background, some wearing masks and holding flags.

費税5%」の宣伝を行いました。坂井和歌子比例候補と曾根はじめ都議とともに、消費税なくしては成り立たない会の常任世話人での松田周平税理士、東京の会の慶野靖幸常任世話人が弁士に立ちました。「インボイス制度で繊細な業者

19名で行いました。チラシ100枚、署名10人集まりました。

うか!」「こんな」とて」よいのでし
宣伝を準備している段階から
「そうだ、頑張れよ」と声援を
送つてくれる方や、じつとき
いている方もいました。インボ

い不満度が11月から好ましくなったが反対するネット署名が54万人を超えて、実施された今でも、廃止されるまで頑張ると署名を広げています。あきらめず頑張りましょう。

低迷する内閣支持率アツペのため

消費税減税し、賃金上げて、国民を守れ！

六組の会見会

消費税 **(付加価値税)** をなくす運動を世界的に 元東京の会事務局長・川上允

元東京の会事務局長・川上

でも大小さまざまなくす会
“が結成された。

二三日から始まつた参院本会議が終了（散会）したのは翌二四日の午後六時である。当日の議事録をインターネットで読んでみると、野党各党の代表が次つき登壇して、議長の再三の静止を振り切つて関係閣僚の問責決議などを、演説（討論）合法的に徹底して廃案に追い込もうとの緊迫した様子が伝わって来る。驚いたことに、今では消費税増税の旗振り役を買って出でる公明党も消費税反対の論陣を張つてゐる。

八九年の参議院選挙では、自民党が歴史的敗北を喫し、一二月の国会では、参議院で「消費税廃止法」が可決された。しかし、残念ながら衆議院では野党が多数でなかつたため、実現しなかつた。

一つの税を巡つて、これだけは長期に粘り強く闘つている市民組織は、世界的にも稀有な存在である。「ニ」に誇りと確信をもつて、さらに運動をつづけたいと

この「社会保障のため」が害は一番の曲者で、この耳障りのよい口実をいかに突破するかが“なくす会”としても大きなテーマである。

モで院内の闘いに呼応して奮闘した。これも今では考えられないことだが、全国に展開していたスーパーの代表が反対論の先頭に立っていた。

こうした経過を経て、世論を変え、政治を変えようと結成されたのが”消費税をなくす会”である。

志つ。

実は、かなり前になるが、ある雑誌に消費税について連載記事を書いたことがある。そのなかに大企業の身勝手さを告発した記事があつた。

それは消費税が8%に増税された直後のトヨタ自動車の新聞

CHIHIRO CALENDAR つさきちひろカレンダ 世界中のこども みんなに 平和としあわせを

このいわさきちひろのねがいをこめて、いわさきちひろカレンダーは、手から手へ、心から心へ、日本中にひろがっています。

いわきまちひろ作品普及会



上野駅広小路口での宣伝